

令和4年度厚生労働省 老人保健健康増進等事業

「介護 DB の解析・利活用を実践しうる人材を育成するためのプログラム作成等に関する調査研究事業」

## **介護 DB 活用ネットワーク人材育成セミナー**

### **参加者アンケート結果**

令和5年3月

つくば医療介護サービス研究機構株式会社

## 開催概要

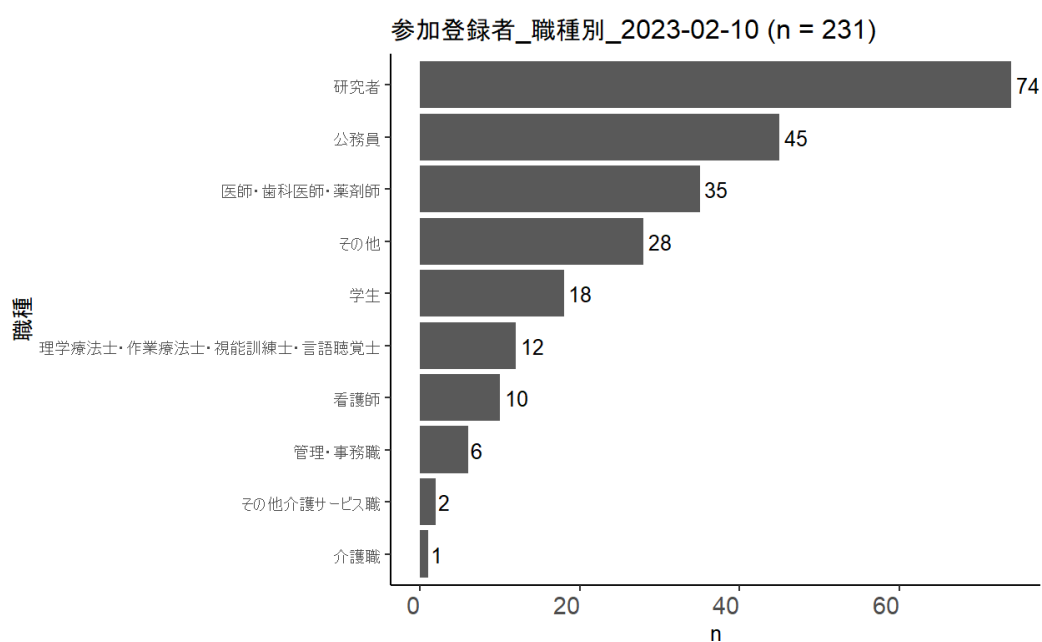
- 名称：介護 DB 活用ネットワーク人材育成セミナー
- 日時：令和 5 年 2 月 14 日（火）13:30～17:30
- 開催方法：オンライン（zoom）
- 参加料金：無料
- 対象：介護 DB を初めて利用する方、利用を考えている方
- 主催：つくば医療介護サービス研究機構
- 趣旨：介護 DB の利用者を増やす、利用者間のネットワークの形成

## 登録者数、当日視聴者数、アンケート回答者数

- 参加登録者数：250 名
- 当日視聴者数：164 名※1
- アンケート有効回答者：55 名

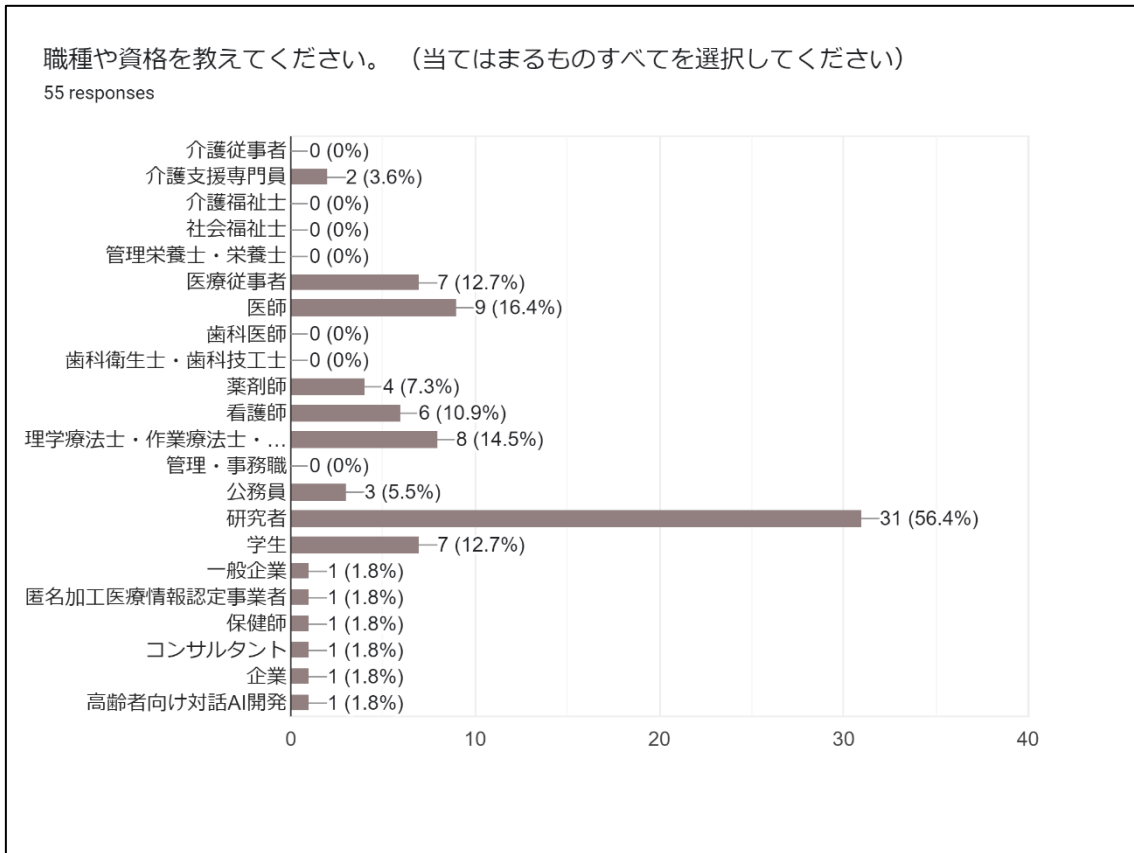
※1 オンデマンド配信を視聴した人数は含まず当日の LIVE 参加した人数

## 登録者の職種（N = 231）※2



※2 2023 年 2 月 10 日時点での集計結果

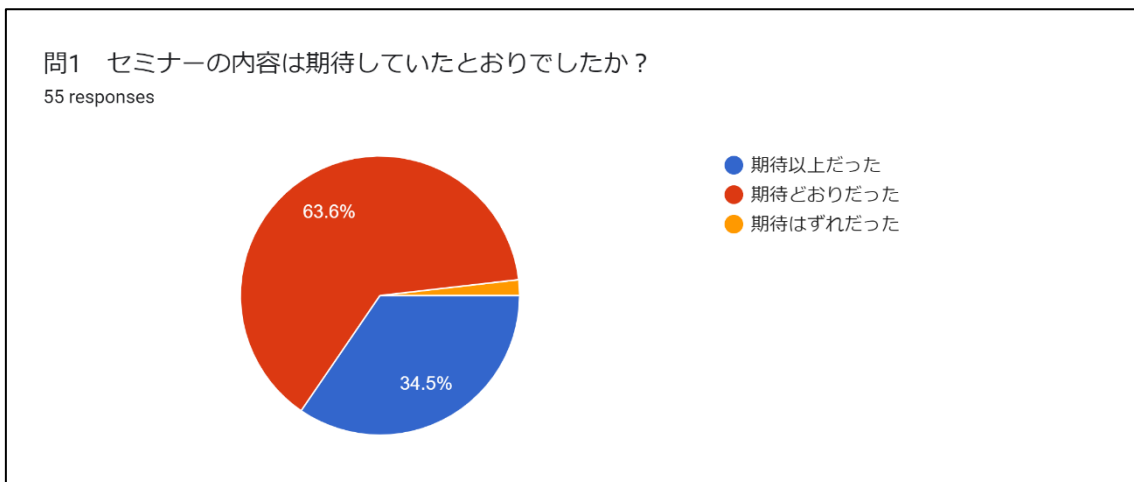
### 当日視聴者の職種 (N = 55) ※3



※3 複数選択可

### 当日視聴者の参加後アンケート内容と結果 (N = 55)

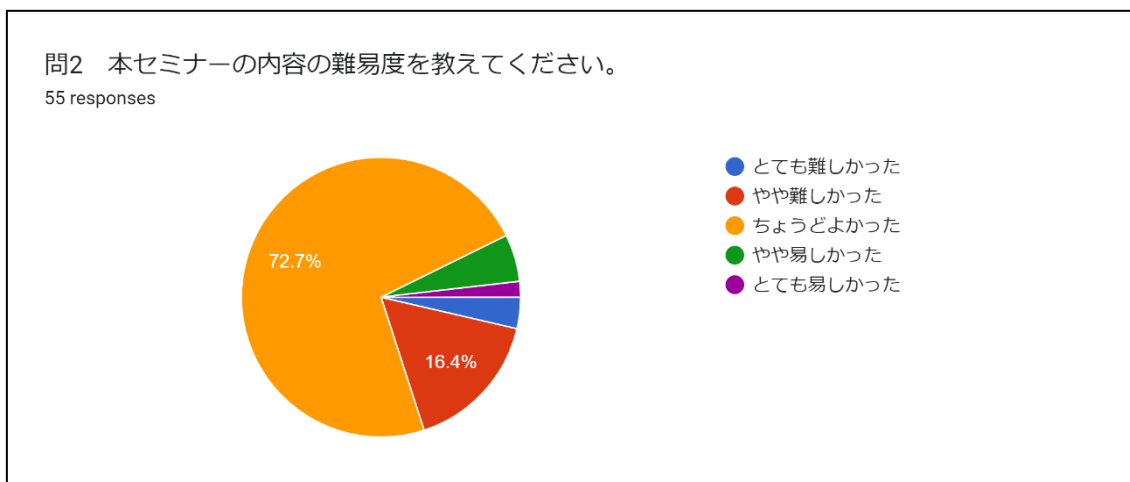
#### 問1 セミナーの内容は期待していたとおりでしたか？



問1の回答の理由がありましたら、教えてください。(自由回答)

1. 初めて参加させていただきましたが、思ったよりも専門的な内容で充実していました。
2. どの講師の先生の講義からも、知らなかった知識が得られ、大変勉強になったため。
3. NDBの研修にも参加したが難しく理解できなかった。今回は実際にこれから携わる介護DB専門の研修だったため、内容も焦点化されており集中して学ぶことができた。
4. 申請方法、最新の知見についても網羅されており、非常に参考になりました。
5. 介護DBおよびLIFEについての全体像を理解することができました。
6. 大変分かりやすかったため
7. 初心者に配慮した説明があったため
8. ユーザー側だけでなく、厚労省の方のお話も大変多くお伺いできて、大変勉強になりました。
9. 仕事の都合で16時半からの参加でしたので、一部しか分からなかったのですが、拝聴した限りでは司会者と演者の方々の熱意を感じました。
10. 介護DBのデータ構成が少しわかった
11. ある程度知っている内容であり、そのつもりで聞いた。
12. 具体的で質疑応答をしっかり時間をとって行なってくださっていた
13. 初学者が利用するためのハードルが理解しやすかった
14. 介護DBのデータハンドリング経験者ならではの工夫やノウハウ、データ構造、データ項目に関する発表があったためです。
15. 全体の流れが初学者向きでとても理解しやすかったです。
16. 田宮先生をはじめとする筑波大学の皆さんや、今日ご発表の佐藤先生のような方々の苦勞により介護データの利活用の道筋が出来たことがわかり印象的でした。特に、佐藤先生のお仕事の基礎的なお仕事には頭が下がる思いでした。
17. 研究者向けの内容であった

問2 本セミナーの内容の難易度を教えてください。

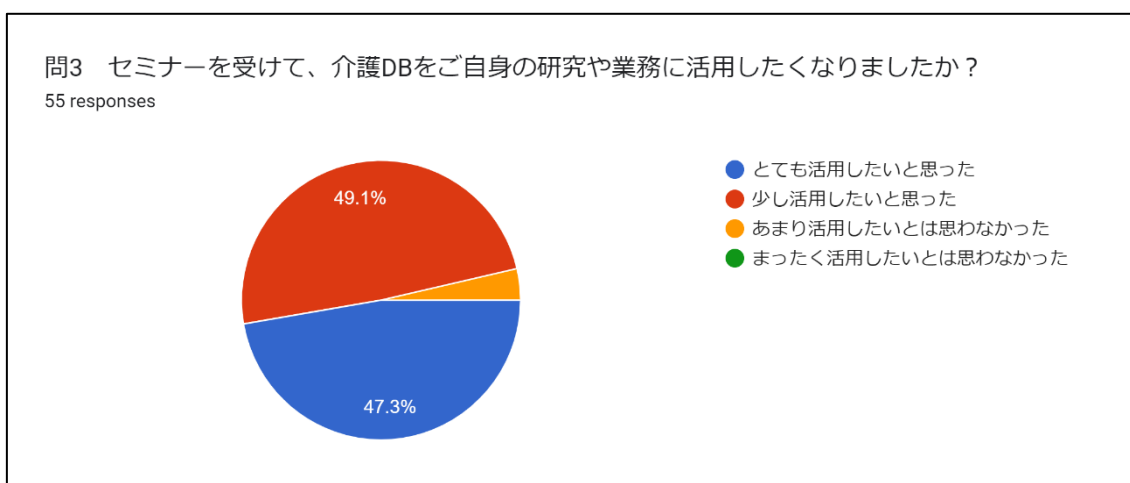


問2の回答の理由がありましたら、教えてください。(自由回答)

10 responses

1. 介護 DB とは、という観点からわかっていなかったなので、大変内容的に難しかったです。
2. 先行研究のご説明などはわかりやすかったが、実際の論文を読んでから再度オンデマンドで聞き直したいと感じた。
3. 介護 DB への基本的なところから実際の活用例までわかり勉強になった
4. 研究者以外でも分かるように平易に説明して頂きました。
5. 配布資料がない中、先生方がどなたも早口だったので聞きにくかったため。
6. 以前よりいくつかの自治体の介護情報を用いて研究をさせていただいたことがあり、既知の情報もいくつかありました。
7. 介護 DB データを実際にみていないため。
8. 全体的によく知っている内容だった。
9. 自身の知識、経験のため
10. 前提知識や、概要の説明に力点が置かれておりわかりやすい内容だったためです。

### 問3 セミナーを受けて、介護DBをご自身の研究や業務に活用したくなりましたか？



### 問3の回答の理由がありましたら、教えてください。(自由回答)

16 responses

1. どのような情報が含まれているかが理解でき、魅力的に感じたから。
2. 共同研究に参加しているため必要性が高いから
3. 申請や取り扱いに課題が多いように感じられた。
4. 自治体の介護データでの解析事例が介護DBでも同様に出来そうになく、では、介護DBではどうするのかというところを知りたかった
5. 利用するまでの手続きが非常に重たいことが分かりました。
6. 介護データを用いた研究には大変興味があり、最後の方にもお話にありましたが、医療情報と組み合わせることで、介護の内容によるヘルスイベントの予防（介護・医療の因果が逆の場合もあります）を観察することは大変重要と考えております。
7. 自分の職場で活用できるものであれば、ぜひ使わせて頂ければ幸いです。
8. まずは、オープンデータをみようと思いました。
9. 申請などの方法が端的にまとめられていたと思う。
10. 活用はしたいが、想像よりも手間やコストがかかりそうだと感じた。
11. 豊富な事例をもとに、分析の可能性を提示いただいたためです。
12. まずはサンプルデータを使い、ゆくゆくは抽出したいと感じました。
13. とても活用したいと思っていましたが、厚労科研を得ていないので、現実的には使えないのかと思いました。
14. 自分自身が統計の知識がなく、もう少し統計の知識を得ると、もっと活用できるのでは

ないかと思っています。

15. 介護保険事業計画策定には詳細なデータ過ぎると感じた
16. 活用はしたいのだがデータ入手までのタイムラグがビジネス視点では厳しい。

#### 問4 介護DBに関して、今後どのような内容のセミナーを希望しますか？（自由回答）

23 responses

1. 申請手続きに関する情報共有や相談できる機会、若しくはプラットフォームを希望します。
2. 今回は初級編の位置づけと思ったので、中級編（介護データを触り始めたり、研究を始めた人のための Tips や変数利用の工夫、引用できるような文献（今回の佐藤先生の資格喪失と死亡の論文など）のご紹介などが受けられるような機会があったらとてもうれしいです。
3. 先行研究の説明や実際の分析のプロセスなどについてさらに学んでいきたい
4. 介護DBのサンプルレコードなどを紹介いただけると参考になります。
5. 次回はぜひKDBの介護レセプトに関するテーマも組み入れて頂ければと思います。
6. 研究の具体的な内容について多くとったりディスカッションできるようなセミナーがあればよい
7. データハンドリングのご経験を共有くださるとありがたいです。
8. データハンドリングのスキルの身につけ方
9. 具体的な分析方法、診療行為や介護マスターの定義など意見交換できる場があると嬉しいです。
10. データハンドリングの tips、研究成果に至る前のデータ整理にどれくらい時間を要したり煩雑さがあるのか具体例が知りたいです。
11. データを利活用するまでのハードルが高いと考えております。可能であれば、申請に際して必要な書類などをより詳細に解説いただくことや、実際にどの程度の特別抽出を行えば、何GBのデータが届き、何円ほどかかったか、またどれぐらいの時間がかかったかを、経験談をもとにお話しいただくとイメージが湧き、個人的に大変ありがたい内容であると考えております。
12. 定期的な発表会(自由研究)、地域での活用事例の紹介など
13. あまりにもたくさんのデータが格納されているため、全容がまだよくつかめていません。介護DBデータのなかの「認定情報のみ」や「レセプト情報のみ」、あるいは「LIFE」

など、部分に分けた話をお伺いすると必要とする情報にたどり着くことができそうでした。

14. 様々な大学の先生の発表を聞きたい。
15. データの構造と研究企画面の課題について
16. データの実際（クリーニングの必要度が分かるような）が気になります。
17. データ活用の実例や、データ活用のための申請方法など
18. 介護 DB ならではのデータハンドリングの際のテクニックやノウハウ、データ構造上の留意点等です。
19. 申請資格、申請利用できる資料、申請手続きからデータ提供までのフローを順序だててご説明いただければと思いました。DB 取得まで時間がかかることは、各発表者の繰り返し言及で分かり、その対策として、定型データセットが準備された（ている）ことが分かりました。しかし、その定型データセットがいつから使えるのかが私にはわかりませんでした。定型データセットの意義は分かったので、それで研究をすればよいのかと思っています、最後に厚労科研を持っている必要がある、という話になりました。介護 DB の利用経験者や介護保険関係の科研費をとっている研究者以外の人も、データ申請の入り口に立てるようなインストラクションが欲しいです。介護保険の厚労科研が得られるまでは、申請は現実的ではない、ということならば、最初にその説明をしていただければ有難いです。
20. 介護レセと介護 DB に含まれるデータのもう少し詳しい説明が聞きたいです。
21. 沢山の事例をご紹介いただきましたが、さらに幅の広い活用事例をご紹介いただけると幸いです。
22. 介護保険事業計画策定業務に携わる公務員向けのセミナー
23. 研究結果やアプローチを知れるだけでも大変助かります。

#### 問5 その他、お気づきの点や要望等がありましたら教えてください。（自由回答）

22 responses

1. 貴重なお話しをお聞かせいただきありがとうございました。HP 情報だけではわからないことが大変よくわかりました。もし配布資料があるとさらにありがたいと思いました。
2. 本日まで発表された先生方に直接質問したい場合、どのように連絡したらいいのでしょうか？



3. とても充実した内容で、参加してよかったと感じました。事務局の方、講師の先生方、ありがとうございました。今後もこのような機会がありましたら、ぜひ参加させていただきたいです。
4. 資料や動画は後日公開されるのでしょうか
5. 資料の共有化が可能になると助かります。文字が細かいスライド等がいくつかありましたので、フォローしづらい面がありました。
6. よく練られた内容の企画をありがとうございました。感謝いたします。
7. 本日、参加させていただき、大変勉強になりました。ありがとうございました。現時点では、申請に時間がかかったり、NDBのようなオンサイトセンターがなかったり、自分自身のスキルにも問題があり、研究に使うにはハードルがありそうですが、今後、活用したいと考えております。
8. 主催頂き、誠にありがとうございました。
9. 小生はまだ都道府県レベルでの医療介護突合分析に留まっていますが、分析経験を蓄積した上で介護DBとNDB突合の分析につなげたいと考えております。(天理よろづ相談所病院/奈良県立医科大学 次橋 幸男)
10. ありがとうございました。
11. 参加させて頂きありがとうございました。
12. 近年、加算の種類が増加しており、介護会計が増大しています。そのような中、事業所において入力するだけで、加算が発生する仕組みには驚きました。介護福祉士の給料を増やすのはいいことですが、ただ、それもすべて、加算であり、要介護高齢者が支払うサービス料が増加していますし、児童手当など少子化対策にも後期高齢者の負担が増加する方向となっています。研究により元気な高齢者が増えて、介護保険給付費や医療費が減少するのはいいことだと思います。今回の研究者の研究合戦に利用されているだけなような気がしました。普通の後期高齢者(現役で500万円前後の所得があった人)でも2040年には生活できなくなり、後期高齢者のほとんどが生活保護基準になるような気がします。研究に費やす予算・時間よりも真剣に介護保険制度を見直してほしいと思います。
13. NDBとの連結させるために別々に申し出が必要など、手続きが煩雑。NDBで公開されている資料を参照にすると良いという情報は大変有益である。研究に関する個別の相談がしたいときにどうすれば良いか、情報があると良かったと思います。
14. 貴重な機会でした。今度の田宮先生が会長の公衆衛生学会で、筑波大のツアーや、デー

タハンドリングの研修会（演習的な）を企画していただきたいです。そのような機会を切望しています。貴重なセミナーを企画していただき、ありがとうございました。

15. 介護 DB 実例ガイド集など、ご作成いただけると幸いです
16. 本日は大変貴重で有意義なお話を伺えて非常に嬉しく存じます。お話いただきました先生方をはじめ、セミナー事務局の先生方、田宮先生に御礼申し上げます。ありがとうございました。
17. 今後の益々のご発展を期待致します。
18. 入門編としては、あまりにも多彩なデータのご紹介で、理解が追いつかない部分がありました。データを少し見してから参加できればと思いました。ただ、どこにどのような情報が格納されているのか、探すこともできないというところからは少し、前に進めたように思いました。参加できてよかったです。本日の講演を是非とも配信いただき、データを見ながら説明を再度確認させていただければと思いました。ありがとうございました。
19. 解析の Tips などは資料として是非共通の知見として残して頂きたいと思います。
20. 発表資料を共有頂けると今後の研究企画に役に立つ
21. 資料が手元があれば、もう少し理解が深まったようにも思いました。
22. 個別の研究結果を除く資料の共有、特にデータの構造や内容、申請手続きに関わる資料を共有していただければと思います。
23. 大変勉強になりました。ありがとうございました。
24. 時間が長すぎる

令和4年度厚生労働省 老人保健健康増進等事業

介護DBの解析・利活用を実践しうる人材を育成するためのプログラム作成等に関する調査研究事業

「介護DB活用ネットワーク人材育成セミナー 参加者アンケート結果」

令和5年3月